

会 議 名	麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 (第1回)
開 催 日 時	令和3年4月9日(金曜日) 午後4時30分から午後5時30分まで
開 催 場 所	港区役所 芝浦港南地区総合支所 103 会議室
委 員	(出席者) 前田委員長、富田副委員長、荒井委員、齋藤委員、 坂本委員、成清委員、杉谷委員 (欠席者)
事 務 局	麻布地区総合支所まちづくり課 大久保課長、山口係長、近藤係員
会 議 次 第	1 開会 2 委員委嘱 3 委員紹介 4 委員長選出 5 議題 (1) 公募要項(案)について (2) 選考方法及び選考基準(案)について 6 今後のスケジュール 7 閉会
配 付 資 料	[席上配付] 1 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者 選考委員会設置要綱 2 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者 選考委員会委員名簿 3 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者公募要項(案) 4 選考の進め方(案) 5 麻布地区港区立公園・児童遊園選考基準・採点表 (一次・二次)(案) 6 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者公募要項 【様式集】(案) 参考資料1 港区指定管理者制度運用指針 参考資料2 港区立公園条例 参考資料3 港区立児童遊園条例 参考資料4 麻布地区港区立公園・児童遊園概要一覧 参考資料5 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理業務基準書 参考資料6 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理業務仕様書 参考資料7 麻布地区港区立公園・児童遊園管理区域平面図 参考資料8 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理業務水準表 参考資料9 麻布地区港区立公園・児童遊園の管理運営方針 ・資料番号対応表

	<ul style="list-style-type: none"> ・麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考スケジュール ・港にぎわい公園づくり基本方針 ・港区の公園
会議の結果及び主要な発言	
事務局 A委員 全委員 委員長 事務局	<p>1 開会・挨拶 (麻布地区総合支所長挨拶)</p> <p>2 委員委嘱 (委嘱状の交付)</p> <p>3 委員の紹介 (自己紹介)</p> <p>4 委員長選出 委員長は要綱第5条第2項の規定により委員の互選により選任します。 前田委員を推薦します。 (異議なし) (就任の挨拶) 副委員長は要綱第5条第3項の規定により富田麻布地区総合支所長となります。</p>
事務局 B委員 事務局	<p>5 議題 (1) 公募要項(案)について (公募要項(案)の説明) 前回、5年前の要項と比べ、新しい記述はありますか。 P6(2)サにて、新型コロナに対応した新しい生活様式を踏まえて、利用者が安全に安心して公園等を利用できるよう工夫した取組について追記しました。また、P3(2)提案事業において、有栖川宮記念公園に特化した提案を求め、提案事業の際はアンケートをとり、その結果を今後の事業に生かすような取組について追加しました。</p>
C委員	<p>この公募要項に記載されていることが審査の基準になっていると思うが、その整合性が図られていれば良いのではないか。</p>
D委員	<p>P6(2)安全安心に関する業務 サの新しく付け加えた新型コロナについての記載と、エの震災及び新型インフルエンザが発生した場合の記載の違いは何ですか。</p>
事務局	<p>エは港区の業務継続計画として既に位置付けられているものであり、公</p>

	園のみならず、全庁的に行っている事務事業について決められています。サは公園・児童遊園に特化したものであり、利用者の方がより安全に工夫した取組を今回新たに求めたく記載したものです。
A委員	指定管理業務はより良くしていくものであると思うが、それについて表記を工夫した箇所はありますか。
事務局	P3(2)に提案事業にすべての事業後にアンケートを行い、集計・分析しその結果を区へ報告するとともに、今後の事業に生かすよう追記しています。特に有栖川宮記念公園については、麻布地区の拠点としてさらなる魅力向上なる提案を行うよう、5年前にはなかった文章を追記しています。また、プレーパークについては、5年前にもあった事業ではありますが、継続性を求めて同じ表記を繰り返しています。
A委員	指定管理は同じ業者が続けて管理を行うため、形骸化を気にしています。審査を行う上でも、追加した箇所があれば理解し、審査を行っていきます。
事務局	今回は有栖川宮記念公園の魅力向上をメインとして考えています。それについて今回記載しています。また、これに特化するわけではありませんが、より良い指定管理を行ってもらおうよう、その部分に力を入れていただき、指定管理の形骸化がないよう、良い提案を期待しています。
E委員	P3(2)提案事業に「すべての事業後にアンケートを行い」とありますが、アンケートを取った後の話なのか、それとも今までのアンケートを理解した上で今回提案を行うのですか。
事務局	事務局側としては取った後を想定しています。昨年度、第三者評価を行いました。その評価結果の中で、アンケートは取っているが分析が行われず、次の事業に生かされていない旨の指摘がありました。また、赤坂地区総合支所の構成事業者の中にイベント会社が一者入っていますが、事業を行う毎にアンケートをとり、集計・分析し次の事業に反映させていました。そのため次の指定管理者には、利用者の声を拾い、それを次の事業に生かすような取組をルール化したく、記載しました。
A委員	5年前の要項にはアンケートの記載はなかったのですか。
事務局	要項には今回記載しました。
A委員	赤坂地区総合支所の取組及び第三者評価の意見を踏まえ、新しく記載されたとの理解で良いかと思えます。
E委員	指定管理の指定を受け事業を行っていく中で、アンケートをどのように生かすかの提案や反映方法について、今回の提案書に書き込むという認識で良いのですか。
事務局	はい、そうです。
D委員	有栖川宮記念公園について、今までその特色が生かされてなかった、また、これからどのように生かしてもらいたいのか教えていただきたい。
事務局	参考資料7に有栖川宮記念公園についての記載がありますが、大変大きな公園となっています。中には、都立の中央図書館や多目的に使える広場、児童が遊べる遊具、大きな池があり、憩いの場、休憩の場としても、楽し

	める場所になっている。今までも当然行ってはいるが、更に何ができるか、提案を期待しています。
E委員	アンケートは公開していますか。
事務局	非公開です。
E委員	提案を期待されているのであれば、アンケートの中身を提示し、今回提案してもらって見てはどうですか。そうすることで、アンケートを踏まえた提案が出てくるように思います。
事務局	アンケートは非公開ですが、工夫しながら情報を提示する等、確認しながら進めていきます。
A委員	全ての事業後にアンケートを行う流れを重視するのであれば、PDCA サイクルについての記載をしてはどうですか。
F委員	様式の中に、アンケート実施の文言と合わせ、PDCA サイクルの提案の記載をしてみてもどうですか。
C委員	参考資料6「業務仕様書」 P 5 ケには「PDCA サイクルを基本として」と記載がありますが、提案にあたって読み込むと考えられるため、ないと困るぐらいの認識で良いかと思えます。
事務局	PDCA サイクルを意識し、業務を行っていくと考えているため、表現を工夫する等、可能な限り反映させていきます。
委員長	審議事項1 公募要項についてはこの内容で決定します。なお、最終的な文言の調整については、委員長、副委員長に一任ということで進めます。
	(2) 選考方法及び選考基準(案)について
事務局	(選考方法及び選考基準(案)の説明)
C委員	3(4) 有栖川宮記念公園の魅力向上に関する提案の部分は重要性が高いと認識をしていますが、質問事項がないように見受けられます。どこに記載するのですか。
F委員	公募要項P 3 提案事業の記述と様式集の様式 25 の整合が取れていません。様式等を確認するように。
事務局	確実に合わせるよう対応します。
C委員	アンケートを利用し、より良くしていきたいのであれば、その旨を記載するか説明会にて話をすべきだと思います。
事務局	対応します。
委員長	審議事項2 選考方法及び選考基準について決定します。
	6 今後のスケジュール (今後のスケジュールについて説明)
	7 閉会

会 議 名	麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 (第2回)
開 催 日 時	令和3年6月21日(月曜日) 午後4時30分から午後5時30分まで
開 催 場 所	港区役所 芝浦港南地区総合支所 103 会議室
委 員	(出席者) 前田委員長、富田副委員長、荒井委員、齋藤委員、 坂本委員、成清委員、杉谷委員 (欠席者)
事 務 局	麻布地区総合支所まちづくり課 大久保課長、山口係長、近藤係員
会 議 次 第	1 開会 2 財務状況等分析結果について 3 議題 (1) 第一次審査通過事業者の決定について (2) 第二次審査について 4 今後のスケジュール 5 閉会
配 付 資 料	[席上配付] 1 財務状況分析等報告書(麻布地区港区立公園・児童遊園) 2 資金計画分析報告書(麻布地区港区立公園・児童遊園) 3 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 第一次審査 採点結果集計表 4 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 第二次審査 選考基準・採点表 5 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 第二次審査方法について 6 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 会議録(第1回) 参考資料 1 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者申請書 類・計画書類
会議の結果及び主要な発言	
	1 開会 (委員長挨拶) 2 財務状況等分析結果について (公認会計士から報告)

公認会計士	<p>財務状況分析については、財務規模、収益性、安全性、資金分析、成長性、リスク要因の6項目を検討し、事業者A1、A2、A3すべての事業者を「可」と評価しました。</p> <p>資金計画分析については、資金・収支計画の正確性・安全性、収支見込みの妥当性、運転資金調達の確実性、事業計画との整合性、経費見積もりの妥当性、人件費水準の妥当性の6項目について検討し、グループAの総合評価を「A」と評価しました。</p>
委員長	<p>ただいまのご説明にご意見ご質問はありますか。</p>
A委員	<p>事務局に確認したいことがあります。事業者A3の業績について、今までは非常によかったが、近年コロナの影響で数字上悪化しています。今回は3事業者で1つのグループを形成しているため問題ないと理解していますが、指定管理の継続中に確認を行うような仕組みはありますか。</p>
事務局	<p>毎年、年度末に1年間の報告を受け、検証シートとしてホームページで公開しています。他にも、5年期間の中間年、3年目に第三者評価を行っています。</p>
委員長	<p>事務局からの説明内容について、何かありますか。それでは、報告内容を財務状況分析、資金・収支計画分析に関する評価といたします。(結論)</p> <p style="text-align: center;">(はいの声あり)</p>
事務局	<p>3 議題</p> <p>(1) 第一次審査通過事業者の決定について (第一次審査結果について説明)</p>
委員長	<p>事業者から提出された計画書類について、各委員の採点結果について評価したポイント等について講評をお願いします。</p>
B委員	<p>植物の管理に関してももう少し具体的な維持管理を記述して欲しいが、ページ数に限界があるため、ヒアリングで確認したいと思います。様式20、スマートパークという形の地産地消とエネルギー循環の発想は評価できるが、新電力への切り換えが本当に可能なのか確認したいと思います。また生物多様性に関しても、バタフライガーデンやバッタの葉っぱづくりは継続可能か、それを嫌がる方もいるのではないかという印象があり、事業者にどれぐらい具体的にできるのかを確認したいと思います。それから、区内の事業者の雇用については、シルバーを雇用していると</p>

C委員	<p>いう傾向が見えたが、事業継続していく中では障害者雇用についても少し考えてもらいたいという観点があります。</p> <p>2－(11)について、色々な方法で利用者の意見を取り入れよう、聞こうということが提案されており、全て行えるようであれば非常に心強いです。2－(14) B委員からもあったとおり、スマートパークは生物多様性の調査やバタフライガーデンについて実際どのような成果が上がっており、今後はどのような試みがあるのかを期待したいところです。2－(16) 福祉団体との連携について書かれているが、これまでの成果、今後はどのようにしたいのか等聞いてみたいです。外国語表記については、この地区に必要とされていることのように思います。今後、他支所と連携し、英語だけでいいのか、公園外でも外国語表記がされているため、それらとの整合性、全般的なところと連携していくべきであると思います。3－(2)(3) 子供の遊びと自然に親しむ環境づくりについて、事業者は自然に親しむ環境づくりに子供についての提案も含めており、子供と自然がうまく分けられない提案のように感じました。また、保育ナチュラリストは、どのような専門家なのか、聞いてみたいです。3－(6) 大使館と学校との連携は、現在、どのぐらいのことをやられていて今後どのように展開するのか気になりました。最後の災害発生時における行動計画、町会との防災訓練があるということで、地震発生後3日間の対応案があると具体的に書いているため、もう少し詳しく知りたいと思いました。</p>
A委員	<p>全体的に感じた印象として、地域・公園の個別の事情を理解し、現状を知った上で提案している印象を受けました。責任者、人員配置も現実的なローテーションになっているように見受けられました。連絡網もしっかりと決めているということで、トラブルがあった際にもスムーズに対応してくれるように感じました。先ほどC委員からもあったとおり、公園の実情をある程度把握されており、地元の方々とのコミュニティーがあるというのは強みになってきます。それをどう生かしていくのか、具体的にどのようなことを、どのようなチームでやっていくのか、色々期待したいところではあります。いずれにしても、材料を上手に使っていただけると、非常に良くなっていくのではないかとこの感覚を覚えました。逆に、数字の面で気になったところがあります。この事業者だけというわけではないが、やはり年々どうしても費用が上がってしまう。これは定期昇給等があるためかと思います。指定管理は前回の指定管理の予算を見ながら、そこをベースにしていくため、5年目で一番高まったところをベースとして次の5年を構築していくことが繰り返し行われていくと、全体的な予算は年々上がってしまうように思います。人件費が上がるのは仕方なく、経済的にはいいことかと思うが、そういっ</p>

た面はどうしても出てきます。今回は1事業者しかなく比較ができないが、こういった上昇傾向はどうしても仕組み上仕方がないため、事業者が応募をしやすくなるようにしていく必要があるかと思います。そうしなければ予算が上限なく上がります。そういう危機感を感じました。

D委員

現状把握をしっかりされており、タイプ別の特徴をしっかり生かし、共通する視点を定めて運営方針を設定しているところが非常にいいと思います。しかしながら、パークマネジメントについては非常に難しい部分があると思います。利用者、地元等との連携、この辺をもう少し示してもらいたい。全体的に非常に安定した提案書のように見えています。5点をつけたところを紹介すると、まず、類似の施設の管理が挙げられます。色々な場所で行われているということで、非常に評価が高い。2-(16) 福祉団体と連携し障害者の雇用を現在行われているため、これも継続して行う旨を謳っている。また、子育て世代、とりわけの女性が働きやすい多様な勤務体系を取り入れられているところも評価したいと思いました。2-(17) に関して、シルバー人材センターに約3000万、しっかり再委託をしているため評価しました。3-(1) 提案事業になるが、この中でホームページのことも書いています。延べユーザー51万というこれまでの実績が、ここに現れているように思います。具体的な取組として、季節の動植物・開花情報等、タイムリーに情報を発信するという提案、また、育児支援・オフィスワーカー・高齢者の健康を増進、これをターゲットに絞った、情報発信されているところも評価できると思います。あとは、公園でのボランティア活動の紹介をする中で、やる気を引き出すという提案の仕方が非常に素晴らしいと思います。3-(5) 身近な公園に愛着を持ってもらうような具体的な提案が示されています。個人ボランティア等と連携し、細かいイベントを企画しているところも評価しました。賑わいに繋がる飲食サービスも、引き続き実施に向けて提案しているところが良いと思います。最後に3-(6) 地域との連携、大使館・学校等について非常に細かく具体的に書かれています。また、地域との防災訓練、これが非常に重要だと認識しています。8年以上の実績があり、非常に安定しているところで問題ないかと思います。

E委員

全体的に地区内の公園・児童遊園の特性をよく把握された上で、こもれびの森プロジェクトやそれぞれの公園をつなぐネットワーク型のイベント等の魅力的なイベント提案がされているように思います。複数の公園をネットワーク型のイベントでつなぐ等、その複数の公園を効果的に管理運営するメリットも発揮されていると思います。また、本社によるサポート体制も非常にしっかりしていると提案書では読み解いています。新しい生活様式というところで、流行が拡大した際にはイベントを

中止するような提案が書いてあったかと思うが、個人的に少し寂しく感じます。その時々、社会的な情勢、国や都、区の動向、色々なものを総合し、工夫しながら行う視点があってもよいのではないかと思います。提案書の中で不明な部分もあるため、ヒアリング時に聞きたいと思います。例えば2-(17)再委託を予定している業務が書かれています。こもればの森プロジェクトは、メイン業務のようにとらえていたため、再委託内容を聞きたい。4-(3)施設に起因する事故を未然に防止するため破損の有無にかかわらず定期的に交換を行うという記載があるが、どの部材をどのくらいの頻度で交換するのか、この提案書の中では読み解けなかったため、ヒアリング時に確認できればと思います。

F委員

麻布地区の外国人や大使館が多い地域特性をよく捉えていると感じました。管理運営、職員の確保・育成に関して、充実した研修制度が提案されています。また、植物の管理や点検については、樹木の初期診断や高木台帳・作業履歴等、有栖川宮記念公園はエリア区分をして植物の管理する提案がされていると評価しました。事業運営については、広報活動や魅力の発信ということで、ホームページ、パンフレットについては外国人にも対応したようなものを提案しているところが評価できました。一方で、子供の遊びの成長できる環境づくりということで、プレーパークが挙げられています。今までの経験で培ってきたもの、最近のトレンド等もあるかと思うため、もう少し色々な提案が欲しかった。危機管理の部分に関しては、専門業者による一連の点検、ハザードマップ等を評価しました。災害の発生の部分では、緊急対応のマニュアルや地震時の対応、災害復旧等、具体的に提案があり、非常に大事な部分であったため、評価しました。

G委員

パークマネジメントを含めて、地区をタイプ別に分けてという提案があったが、資料を見てもここで終わっている感じがしました。ヒアリング時に確認したいと思います。ただ、今までの延長線で考えているため、非常に地に足がついた計画になっていると感じます。その分、プラスアルファを加えてもらいたい、そんな感想を持っています。また、新しい生活様式ということでコロナの対策に関して書いてあるが、公園の可能性にも少し踏み込んでもらいたいと感じていますが、今の社会情勢の中だとなかなかそういう議論までいけないようにも思います。

委員長

意見交換を踏まえまして、自身の採点に関して振り返る時間を設けますので変更する場合はお手元の原本に朱書きで修正をお願いします。

(はいの声あり)

委員長

それでは、これで第一次審査の評価を決定します。(結論)

(はいの声あり)

委員長	<p>一次審査通過者の決定に移ります。</p> <p>最終的な総合計点と財務状況の評価について確認したいと思いますので、事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>(第一次審査の結果報告)</p> <p>A事業者は財務状況について「可」の評価となっております、また、総合計点は1,074点で76%の得点を獲得しています。</p>
委員長	<p>一次審査通過事業者は、採点が6割以上の得点を獲得する事業者となっています。このため、麻布地区の応募事業者は、一次通過の要件を満たしているため、第一次審査通過者と決定します。(結論)</p> <p>(はいの声あり)</p>
事務局	<p>(2) 第二次審査について</p> <p>(第二次審査について説明)</p>
委員長	<p>ただいまの説明にご意見ご要望があれば伺います。</p>
F委員	<p>誰が、どのようなプレゼンテーションを行うのか。</p>
事務局	<p>人数は所長を予定している者を含む3人以下を予定しています。ヒアリングの内容は計画書類を補足するイメージであり、新たな提案は不可です。方法はパソコン及びプロジェクターを用いてスクリーンに映し出す方法です。</p>
D委員	<p>1人は所長とのことだが、他の2人はどのような方か。従事する人をお願いすべきだと思います。</p>
委員長	<p>以上のことは、事務局から事業者に連絡願います。他に、質問や要望はありますか。</p>
C委員	<p>子供が遊び成長する環境づくりについて、具体的なプロジェクトが書かれているが、このプレーパークの実現に向けた取り組みは長期的になると思います。区民ボランティアの継続募集だとか、運営主体を区民に移行していくための仕組みづくりというところが、現在どのような試みをしていて、今後5年間でどのようなプランを描いてるのか、長期的な取り組みに向けて具体的に聞きたいと思います。</p>
A委員	<p>進め方について、事業者さんに対し、事前に質問を投げるのか。全部の質問をその場での回答とすると難しい気がします。</p>

事務局	現時点で確実に聞きたい質問は事前に伝え、質問内容を踏まえたプレゼンを行うようにします。但し、当日に新たな質問をすることも可能とします。
B委員	有栖川宮記念公園に特化したようなイメージがあるため、例えば、先ほどの自然に親しめる環境づくり等も全公園で可能なのか、全体的に、どこまで何ができるのか明確にプレゼンいただきたいと思います。
F委員	各委員から事業者への確認・質問が多くなると思われるので、質問時間を調整してはどうですか。 (各委員賛同)
事務局	3地区共通事項となりますので、事務局と委員長にて調整させていただきたいと思います。
委員長	15分のヒアリングでは難しい部分もあるかと思いますが調整いたします。事務局は、今回の内容をしっかりと伝え、事業者には、要領のいい説明をいただきたく思います。第二次審査の採点方法に関して、了承いただけますか。 (はいの声あり)
委員長	それでは、第二次審査方法について決定します。(結論)
事務局	4 今後のスケジュール (今後のスケジュールについて説明) 5 閉会

会 議 名	麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 (第3回)
開 催 日 時	令和3年7月5日(月曜日) 午後5時45分から午後6時45分まで
開 催 場 所	港区芝浦港南地区総合支所 103 会議室
委 員	(出席者) 前田委員長、富田副委員長、荒井委員、齋藤委員、 坂本委員、成清委員 (欠席者) 杉谷委員
事 務 局	麻布地区総合支所まちづくり課 大久保課長、山口係長、近藤係員
会 議 次 第	1 開会 2 第二次審査 (1) プレゼンテーション (2) ヒアリング 3 議題 (1) 第二次審査の評価について (2) 指定管理者候補者の決定について 4 今後のスケジュール 5 閉会
配 付 資 料	[席上配付] 1 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 第二次審査 選考基準・採点表 2 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 第一次審査・第二次審査 採点結果集計表 3 第二次審査 プレゼンテーションシート 4 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 会議録(第2回) 参考資料1 麻布地区公園・児童遊園指定管理 第二次審査 質問項目(案)及び事前確認事項について 参考資料2 麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者 選考スケジュール
会議の結果及び主要な発言	
事務局	1 開会 (委員長挨拶) 本日は、杉谷委員が欠席のため第二次審査の合計点が700点から600 点に総合計点が2,100点から2,000点に変更となります。よろしいでし ょうか。 (はいの声あり)

	<p>2 第二次審査</p> <p>A事業者</p> <p>(1) プレゼンテーション</p> <p>(2) ヒアリング</p>
A委員	<p>2点、質問させてください。1点目、パークミーティングの体制を具体的にご説明いただけたらと思います。2点目、こもれびの森プロジェクトやプレーパーク、大使館等の多様な主体を更に連携させて活動を行うような体制や取り組み、アイデアがあれば教えてください。</p>
A事業者	<p>現在、大きく2つのミーティングを持っております。1つはプレーパークに関するパークミーティング、もう1つはボランティアさんを対象にしたパークミーティングとなります。体制といたしましては、プレーパークに関しては所長の私、ボランティア関係に関してはファシリテーターマネージャーの副所長で会を回しています。多様な主体との連携につきましては、今まで指定管理等を通じて多くの方々との連携を図ってきました。そのネットワークを今後も拡充して生かしていきたいと思っています。また地域の方々に、広報物や瓦版、ホームページ、SNSを通じて、発信やネットワークを拡充させていきたいとも思っています。</p>
A委員	<p>パークミーティングについて、主体を組み合わせることにより連携が生まれる、これは指定管理者にお願いするからこそできることのように思います。この様々な主体をつないでいくビジョンは持たれていらっしゃいますか。</p>
A事業者	<p>パークミーティングはその手法の1つであると理解しております。</p>
B委員	<p>プレーパークについて、今後5年間の開催に向けてのプロセス作り、計画がありましたら具体的にお聞かせください。また、防災に対する取組について、地震等が発生した後の3日間の取組を具体的にお願います。</p>
A事業者	<p>今までは参加されるお子さんのご両親にプレーパークの運営に関して声掛けをしておりましたが、主体的に動いてもらうところまでは進めてません。先ほどの内容と重なりますが、様々な方々との繋がりもより深まってきていますので、今後範囲を広げていき、麻布地区のプレーパークに主体的な動きが生まれるように進めていきたいと思っています。地震等が発生した後の3日間の取り組みについては、港区災害対策本部の管理下におかれると認識しています。その中で、広域避難場所に有栖川宮記念公園が指定されていますので、多くの方が押し寄せることが想定されます。避難所が開設されるまでの間、多様なことが起こるかと思えますので、我々事務所を預かるスタッフが事業所でしっかりと備えをできる体制をとりたいと考えております。例えば、食料や水は事務所にて揃え、対処していきます。</p>
B委員	<p>住民の方とのシミュレーションは計画されているのですか。</p>
A事業者	<p>麻布消防署と繋がりががありますので、様々な訓練を含めて、専門家の</p>

C委員	<p>方からお話を伺いながら想定できればいいと思います。</p> <p>受託経費の見積もりについて、経費の算定にあたり実績等々を参考に作られたかと思いますが、コストの削減等、工夫をされたことについてお聞かせください。また、経費の中にある本部経費は、具体的には何名ぐらい、どのような業務にどの程度従事をする予定になっているか教えてください。</p>
A事業者	<p>1点目ですが、現在の管理運営にかかる自社の数字から、今後5年間で上昇する人件費、委託も含めて考えています。工夫した点としては、例えば修繕費が挙げられます。予防保全については優先順位を想定しながら前段でケアを行う等考えております。2点目の本部経費ですが、今回は3社によるコンソーシアムという方法をとらせていただいております。それぞれ考え方は違いますが、例えば我々でしたら、パークアライアンス本部につきましては、兼務も一部ありますが、現在8名体制でやっております。ここでは経理や人事、労務管理を行っており、全体事業費の中で一定割合として計上させて頂くこととなります。</p>
D委員	<p>再委託を予定している業務の中にこもればの森プロジェクト運営支援業務がありますが、専門性が高い部分、再委託する内容を教えてください。また、先ほど予防保全というお話がありましたが、事故を未然に防止するためにどのような部材の交換をどのくらいの頻度で行っていくのか教えてください。</p>
A事業者	<p>こもればの森プロジェクトの再委託内容ですが、子供が自然と触れ合える場所を作るプログラムの企画・運営と、生き物が生息できる環境づくりのための調査を行っています。その調査結果をふまえ、どのような公園づくりを行うかは我々指定管理者で考えています。2点目の予防保全について、具体的には遊具が対象になります。遊具の中で一番事故が起りやすいのがスプリング遊具という金属のスプリングで支えている遊具で、外見上は異常が見られなくても突然破断します。スプリング自体の交換は5年から7年が指針となっていますので、そちらを目安に変えていきます。また、ブランコの鎖は磨耗しやすく、激しく利用されるもののため指針である3年から5年、その前段での取り換えを行います。その他、毎年遊具点検を行っています。</p>
E委員	<p>公園の利用拡大のために売店や自動販売機を配置する提案がありましたが、具体的に教えてください。また、有栖川宮記念公園の他にも網代公園や飯倉公園等、複数の公園がありますが、共同事業体で提案されているメリットを教えてください。</p>
A事業者	<p>売店や自動販売機の設置については今までも区と協議させていただいておりますが、なかなか実現につながっておりません。指定管理者としては繁忙期にキッチンカーを呼ぶ等、利用者サービスの向上に努めたいと思っています。共同事業体のメリットとしては、我々代表企業は公園のハードの維持管理を得意としております。保守点検や修繕、清掃業務</p>

	<p>を得意とする会社、それから広報宣伝、公園のにぎわいづくりを促進している会社、それぞれの得意分野を生かすため、一つの共同事業体とさせていただきます。</p>
E委員	<p>外国の方が多く、イベント等で交流を図っているかと思います。外国の方の要望を把握する手段についてお聞かせください。</p>
A事業者	<p>外国の方のご要望は現状では把握できておりません。次の5年間ではQRコードを使いながらアンケートを回収するため、英語や中国語でも作成し、幅広い声を拾っていければと考えております。</p>
F委員	<p>有栖川宮記念公園の単独管理から長く麻布地区に関わっていただき、今までの実績を生かした、新しい意味での試みというのを発揮していただく提案もされていますので、よろしく願います。プレーパークは定着までは進んでいないように感じますので、プラスアルファの部分をお示しいただけるとありがたく思います。</p> <p>(ヒアリング終了)</p>
	<p>3 議題</p> <p>(1) 第二次審査の評価について</p>
委員長 事務局	<p>採点集計の結果について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>第二次審査の評価についてご報告いたします。採点を集計した結果、第二次審査合計点は、600点満点中451点でした。なお、この評価につきましては、この後ご審議いただくなかで、変更していただいて構いません。</p>
委員長	<p>それでは、審議に入ります。プレゼンテーションおよびヒアリングを踏まえ、印象に残った点や評価について講評を各委員からいただき、審議したいと思います。</p>
A委員	<p>長い期間指定管理されており、実績はあると思います。ただ、管理運営方針の「多様な属性・多様な利用形態」という点で、本公園が持っている資源や特性に関する特徴に絞ってプレゼンテーションされていたため評価3としました。指定管理者にお願いするメリットは、現場で接することによる生じる信頼関係を元に、多様な主体をつなげていけることだと思います。今後5年間、そのつながりをより発展させて欲しいという期待があります。外部の方に対するサービスも、大使館とのつながりだけでなく、在住外国人の方も対象ですので、今後の発展を期待します。</p>
B委員	<p>私も同じく、多様な特性があることを生かしきれていないように感じました。A委員が質問していた内容の答えが十分お聞きできず、事業者の役割分担を意識し過ぎているように思いました。多様な方が連携するチャンスを見い出したり、今行っていることをブラッシュアップしたり、様々なことが展開できそうだったため、もう少し期待したいところです。また、安全対策については、3から4でもいいかと感じます。ご説明の中にはありませんでしたが、利用者誘導について具体的に書いており、評価したく感じました。</p>
C委員	<p>私も皆様と同じような感覚を覚えました。やはり実績があるということで、</p>

D委員	<p>提案していること自体は確実であり、しっかりされているという印象でした。ブランコの件は、質問の回答がありましたが、公園の特性に合った提案と対応がされているというような認識を覚えました。ただ一方で、コストの面に関する質問をさせてもらいましたが、今あるもの以上のもの、工夫していることが少し弱いように感じます。費用の件も、実績を踏襲していますが、当然のことかと思えます。一步踏み込んだ工夫をお聞きしたいと思いましたが、そのようなコメントはいただけませんでした。本社の人件費についても質問させていただきましたが、想定通りの回答でした。期待を込めての採点とさせていただきます。</p>
E委員	<p>プレゼンテーションやヒアリングを通じて、よく考えられた提案だと良い印象を受けました。新たな取り組みについての説明も分かりやすかったと思います。地域の特性ということで、外国の方や大使館が多く、日々管理をされている中で必要性を感じているものが随所にちりばめられているように感じました。また、スプリング遊具やブランコの予防保全対策、安全安心の項目を高めにつけました。</p>
B委員	<p>運営実績がありますので、創意工夫について具体的にもう一步踏み出して欲しいと感じました。一方で、新たに売店や自動販売機等、ニーズのある提案をしていただいたのでそこは評価しました。各事業者の得意分野があり、運営や清掃、にぎわいづくり等がかみ合えば良い管理をしていただけるように思いました。安全対策については具体的に提案いただきました。事業への意欲については一般的な回答でしたので普通という形でつけさせていただきました。</p>
F委員	<p>プレーパークについてお答えいただきましたが、長期的な取組になると思いますので、この 5 年間で最低でもここを実現したいといった取組についても聞ければ良かったと思いました。本当に大変ではあるかと思いますが、5 年間で最低目標のようなものがあればよかったです。</p>
B委員	<p>皆さんと全く同じような感覚で、適切に管理をしているのは間違いないのですが、何かもう一つといったところがなく、もう一步進んだものを見せて欲しいというのを私自身も感じました。</p>
委員長	<p>ただいまの議論を踏まえまして、評価が変わるということはあるのでしょうか。</p>
B委員	<p>3番の安全対策・危機管理について、3 点から 4 点をお願いします。</p>
委員長	<p>B 委員以外の評価はそのままということですので、よろしければ第二次審査の評価を決定ということにしたいと思います。よろしいですか。</p>
	<p>(はいの声あり)</p>
	<p>それでは、第二次審査の評価を決定します。(結論)</p>
	<p>(2) 指定管理者候補者の決定について</p>

委員長	<p>続きまして、『指定管理者候補者の決定』に移ります。</p> <p>これまでの審査の評価を踏まえて、当委員会としての候補者を選考いたします。それでは、2回の審査の総合計点について、事務局から報告をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、第一次審査及び第二次審査の得点についてご報告いたします。採点を集計した結果、第二次審査の合計点は、600点満点中456点、第一次審査の点数と合計すると、2,000点満点中1,530点でした。</p>
委員長	<p>それでは、審議に入ります。第一次審査や第二次審査にて、各委員より講評いただいていたと思いますが、追加で評価できる点や期待できる点、気になる点があればコメントとして付け加えたいと思います。いかがでしょうか。</p> <p>特にございませんようでしたら、各委員にいただいた講評を選考理由とさせていただきます。</p> <p>総合点数とただいまの審議を踏まえまして、A事業者を候補者と決定としたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(はいの声あり)</p> <p>それでは、A事業者を候補者として決定します。(結論)</p> <p>4 今後のスケジュール (今後のスケジュールについて説明)</p> <p>5 閉会</p>